富士ヒノキの特徴について

富士ヒノキの原産地は、富士山周辺（富士市、富士宮市、裾野市、御殿場市、駿東郡小山町）です。ヒノキの持つ本来の特性の調湿性能、消臭性能、害虫への忌避性能に加え、火山灰土壌という栄養の少ない厳しい環境下でゆっくり育成しているため成長が緩やかで木目が細かく、高い強度を有しています。色調は、全体的に淡黄白色。仕上げ材は存在感のある美しい白肌の光沢を帯びています。

アクセス

富士ひのきの森
〒417-0803 静岡県富士市桑崎

自然環境保全林
富士ひのきの森

豊かな自然と のびのび歩こう。

Environmental conservation forest

Fuji Hinoki's Forest

■ FUJI HINOKI MADE

富士ヒノキを使用した「静岡県富士山世界遺産センター」とその木格子は、日本で初めてSGEC（エスジェック）/PEFC-COCのプロジェクト認証を受けました。SGEC/PEFC-COCプロジェクト認証とは、適正な森林管理や加工、流通を経た木材で作られたことを示す、国際基準の認証です。

富士ヒノキは森林資源を循環させることで霊峰富士の環境保全に高く貢献しています。

富士市役所　産業経済部　林政課
tel:0545-55-2783
fax:0545-51-1997
e-mail:rinsei@div.city.fuji.shizuoka.jp

※このパンフレットは、環境負荷低減のため間伐材を含んだ古紙配合再生紙を使用しています。

自然環境保全林

富士ひのきの森 MAP

この森には、ヒノキや周辺に生えている特色のある樹木が植えられています。フジザクラをはじめ、アシタカツツジ、ミツバツツジ、イタヤカエデ、イロハモミジ、ヒメシャラ、ヤマボウシなどを観察することができます。気軽に入って、間伐材を使った階段を進み、道のかたすみに咲いている花や、季節感あふれる木々の表情を楽しんでください。

Fuji Hinoki's Forest

樹木や草花を大切にしましょう！　ゴミは持ち帰りましょう！